

げんきくんニュース

2月
2026.1.26

発行：グリーンコープ生協さが理事会

出資

一人ひとりが自ら出資して
組合員になります。
組合員の出資金により事業が
成り立ちます。

利用

組合員皆で利用することで
生産者・メーカーも作り
続けることが出来、
安心・安全な食べものが
食べられます。

運営

組合員の思いで生協を運営
するために、組合員総会・
グリーンコープ交流会など
に参加して意見を
出します。

生協の3原則

組合員は利用も運営もする
オーナーです

地区組合員総会の日程

第一部：地区組合員総会・総代選出

日程	主催地区	第二部の企画内容	場所
2/17(火)	鳥栖	グリーンコープ こだわりの練り物！	市村清記念メディカルコミュニ ティセンター 多目的スペース2
2/19(木)	佐賀 南部	プロから学ぶお出汁講座	ほほえみ館 健康料理講習室
2/20(金)	伊万里 有田	出汁(ダシ)道場	伊万里市民センター 2階 調理室
2/20(金)	佐賀 中部	円縁学習会 クイズで学ぶお金のABC	牛津公民館 2階 和室
2/25(水)	佐賀 北部	ライフプランとお金の貯め方増やし方 ～家計・貯金・投資～	アバンセ 3階 調理実習室
2/25(水)	唐津	せっけん学習会	ひれふりランド
2/26(木)	武雄	自分の好みの香りを見つけて アロマスプレー作り	武雄公民館

12/4 おいしい～簡単～れんこん料理会

れんこん生産者の「やまびこ会」より月組の村上さんと近藤さんをお招きし、れんこん料理会を開催しました。栽培方法や収穫の様子を教えていただき、虫や雑草対策だけでなく、台風の影響やカモによる食害もあることを知り、驚きの声が上がりました。お話の後は、れんこんピラフや鶏肉の中華和え、れんこん入り鶏つくねのお吸い物、れんこん白玉を作りました。切り方による食感の違いも楽しみ、れんこんの節のお茶とともに丸ごと味わいました。参加者からは「家でも作りたい」「レパートリーが増えた」「参加してよかった」という声が聞かれ、大満足な時間となりました。

鳥栖地区会



12/10 れんこん料理会

23名の参加者の皆さんと楽しく料理会を行いました。はじめにやまびこ会の紹介やれんこんの栽培方法などをご説明いただき、調理に取り掛かりました。各班、和気あいあいと話も弾み、とても美味しい料理を作ることが出来ました。ボリュームもあり大満足でした。組合員さん同士の交流ができて楽しかったという感想もいただきました。ご参加いただき、ありがとうございました。

佐賀南部地区会

講師：やまびこ会
千葉崎さん
中塘さん

【メニュー】

- ・れんこんご飯
- ・れんこんのお好み焼き
- ・れんこんとささみのサラダ
- ・れんこん白玉



子育てサポートワーカーズ watage

カーボンニュートラルフェスタin牛津でハイハイレースを行い、当日29名参加してくれました。参加賞は折紙メダルとげんきくんボードでした。



親子ひろば情報
申し込み等は
こちらから→



@WATAGENOJIKAN

今後の予定

- 2/4(水)離乳食試食会(みやき店)
- 2/19(木)シャプラニール報告会

予定を確認
できます！

グリーンコープ生協さが
HP →



2025年度 福祉活動組合員基金（100円基金）

助成先（地域団体・個人）

地域で福祉に関する様々な活動をされている団体・個人へ助成しました。

私たち組合員が毎月拠出している100円が、地域福祉に役立てられています。合計：1,356,459円



こどものこころを育むサロン なないろのたね

活動内容：産後うつや孤立を抱えるお母さんやその子どもたちに寄り添い、専門知識を活かした親子教室やマタニティヨガなどを開催する。

申請内容：教室で使用する玩具やスタッフTシャツ

助成決定額：171,290円

小城農泊推進協議会

活動内容：石体地区で若い人が集まり、協力しながら、高齢化過疎化が進む中、地域とのつながり、里山再生、地域活性のきっかけとなる。

申請内容：草刈り機・木の苗など

助成決定額：183,660円

児童発達支援放課後等デイサービス 「ツリーハウス」

活動内容：食育を通して家庭で料理する楽しさにつなげて欲しいと親子料理教室を定期開催。

申請内容：事業運営費

助成決定額：100,000円

おおまち子どもトロッコ

活動内容：「子ども防災講座」の開催を通じて大人も含め、災害時の備えとして実際に防災用品を体感してもらうことを目標に活動。

申請内容：災害時用トイレ

助成決定額：32,268円

朗読ボランティアひまわりの会

視覚障害者向けに多市報を朗読しCD化する活動。その他、子どもたちや高齢者向けの読み聞かせを行う。朗読技術向上の研修にも積極的に取り組む。

申請内容：事業運営費

助成決定額：45,000円

からつ子食堂実行委員会

子どもも大人も一緒に楽しく食事ができる場所を目的に開設された子ども食堂。地域に根差した居場所。

申請内容：事業運営費

助成決定額：100,000円

一般社団法人おもやい

様々な災害支援活動の経験を活かした避難所で役立つ防災ブックを作成。地域での防災教室等、防災啓発を行い災害に強いまちづくりを目指す。

申請内容：避難ブック作成費用

助成決定額：200,000円

日本語教室いまり

日本語教室のみでなく、定住外国人のサポートや自転車教室、ごみ拾い、異文化体験などを行い、地域との懸け橋となる。

申請内容：ウインドブレーカー

助成決定額：110,110円

よりみちステーション

放課後子どもが安心して遊びに行ける居場所。不登校の家族のサポート。子ども食堂・大人のための交流の場など、居場所として地域に根ざして活動。

申請内容：事業運営費

助成決定額：100,000円

Malama 'Ai Cafe

有機農業での野菜作りと、その食材を使って子ども食堂等で食事を提供。地域のコミュニティの場になる。

申請内容：調理器具

助成決定額：115,138円

ほっとスペース farm for smile

発達障がい、不登校を抱える家族の学習支援や学びの場として活動。農場体験や野外活動を通して食の大切さを学び、寄り添う居場所づくりをする。

申請内容：ピザ窯・防水カメラなど

助成決定額：88,120円

にじいろぼけっと

地域の生活困窮者の子どもとその家族、ひとり親家庭などの方を対象に、食料支援や、様々な人々が集える居場所作りを行う。

申請内容：事業運営費

助成決定額：100,000円

11/18 ふくしまつり2025 ～住んでる街を住みたい街に～



2025年度福祉活動組合員基金助成を受けた12団体による活用報告と活動内容紹介がありました。どの団体も信念を持って活動されていることを聞き、組合員が毎月拠出している100円の意義を感じることが出来ました。また、福祉団体によるマルシェには過去に100円基金の助成を受けた団体にも参加いただき、組合員と交流しました。

パネルディスカッション

「～住んでる街を住みたい街に～あなたの100円が、誰かの笑顔に変わる！」

パネリストには社会福祉法人グリーンコープの「びすけっと」「watage」「ゆう＊あい」「ともにさが」の代表と「嬉野りすの森保育園」の園長が登壇し、ファシリテーターの福祉委員長が質問しながら進められました。それぞれのお仕事内容や、どのように100円基金が活かされているのかとてもよくわかりました。



12/7 しめ縄作り交流会

おすすめ委員会

風もなく小春日和でお天気のよい中、お子さんも合わせて37名と多くの方に参加いただき佐賀県減農薬研究会のみなさんと「しめ縄作り交流会」を開催しました。



結構、力やコツのいる作業で初めての方が多かったのですが、まどいもありましたが、生産者の方々の指導の中、それぞれ楽しくオリジナルのしめ縄が出来上がったと思います。後半は減農薬で作られた美味しい炊きたてのお米をみんなでいただいたり、お米クイズで盛り上がり、生産者の方々ともお話が弾み楽しい1日となりました。

12/10 「困難に直面することも・若者の〈今〉を知る」 ～わたしたちにできること・できそうなこと～

九州若者サポートネットワーク事務局長 矢野 茂生さんを講師に迎え開催しました。矢野さんの経歴やどのような活動をされているか説明していただき現在の日本の若者たちの状況を知ることができました。NPO法人おおいた子ども支援ネットでは、「子どもたちの最善の利益」と「権利擁護」を基盤にした包括的な、子ども支援事業を行なわれています。子どもを守るために、親にも寄り添う支援もされています。子どもや若者への支援を中心としながら、施設の周辺の住民とも良い関係を築かれています。

【感想】

・若者の「生きづらさ」や社会の現状を知り、若者支援の重要性について改めて気づき、見識が広がりました。
・矢野さんのお人柄と精力的な活動に感銘を受け、「私にできることは何か」ということを考えるきっかけになりました。

